

# 次世代につなぎたい! 球磨川河口の すばらしさ



13 気候変動に対策を  
14 海の豊かさを守ろう  
15 陸の豊かさも守ろう



八代市環境課

国指定名勝  
水島

# 1.はじめに

なぜ、球磨川河口に渡り鳥が多く飛来する？

## 球磨川河口の生き物

球磨川河口は、水鳥、エビ・カニ類、アナジャコ、貝類、ハゼ類など、多くの生き物たちの生活の場です。



生息・生育域	生物分類群	選定理由	選定基準
球磨川河口	シギ・チドリ類	春秋の渡りおよび越冬期の種数・個体数が多い。シロチドリ、ソリハシシギ、キアシシギ、ダイゼン、メダイチドリ、チュウシャクシギ、キアシシギ、ハマシギ、アカアシシギの渡来地。希少なヘラシギの記録がある。	2, 3, 4
球磨川河口	湿地性鳥類	ズグロカモメ、クロツラヘラサギの渡来地	2, 4
球磨川河口	淡水魚類*	タビラクチ、チワラスボ、チクゼンハゼ、エドハゼ、クボハゼ、トビハゼ、マサゴハゼ、ヒモハゼ、シロウオ、ショウキハゼ、シロチチブ、シラヌイハゼなどの生息地。	2,
球磨川河口	底生動物*	有明海と共通する強内湾性の底生動物に、南方系の底生動物が混じり、種の多様性が高い。干潟や塩性湿地の特徴的な底生動物が生息する。	1, 2, 3

\* が付いている場合は、今回の見直しにより新たに追加されたことを示します。

※平成24年(2012年)熊本県鳥獣保護区に指定

# 球磨川河口を利用する希少種

CR (絶滅危惧ⅠA)、EN (絶滅危惧ⅠB)、VU (絶滅危惧Ⅱ類)、NT (準絶滅危惧)

	科名	種名	IUCN	環境省	熊本県	備考
1	カモ	ヒシクイ (亜種オオヒシクイ)		NT		後背地
2		コクガン		VU		
3		ツクシガモ		VU	NT	
4		アカツクシガモ		DD		
5		オシドリ		DD		
6		ヨシガモ	NT			
7		トモエガモ		VU	VU	
8	コウノトリ	コウノトリ	EN	CR		後背地
9	サギ	ヨシゴイ		NT	EN	
10		ササゴイ			VU	
11		チュウサギ		NT	NT	
12		カラシラサギ	VU	NT	DD	
13	トキ	ヘラサギ		DD	AN	
14		クロツラヘラサギ	EN	EN	EN	
15	ツル	マナヅル	VU	VU	NT	後背地
16		ナベヅル	VU	VU		
17	クイナ	ヒクイナ		NT	NT	後背地
18	ヨタカ	ヨタカ		NT	CR	後背地
19	チドリ	ケリ		DD		
20		イカルチドリ			VU	
21		シロチドリ		VU	VU	
22	セイタカシギ	セイタカシギ		VU		
23	シギ	オグロシギ	NT			
24		オオソリハシシギ		VU	VU	
25		ダイシャクシギ	NT		NT	
26		ホウロクシギ	VU	VU	VU	
27		ツルシギ		VU	VU	
28		アカアシギ		VU		
29		カラフトアオアシギ	EN	CR	DD	
30		タカブシギ		VU	VU	
31		キアシギ	NT			
32		オバシギ	VU			
33		ハマシギ		NT	NT	
34	ヘラシギ	CR	CR	CR		
35	ツバメチドリ	ツバメチドリ		VU		
36	カモメ	ズグロカモメ	VU	VU	NT	
37		オオズグロカモメ			LP	
38		コアジサシ		VU	EN	
39	ミサゴ	ミサゴ		NT		
40	タカ	オジロワシ		VU		後背地
41		チュウヒ		EN	EN	後背地
42		ハイタカ		NT		後背地
43		オオタカ		NT	NT	後背地
44		サシバ		VU	VU	
45	フクロウ	コミズク			NT	後背地
46	ハヤブサ	ハヤブサ		VU	VU	



## 2. 地球を旅する鳥：シギ・チドリ類

### 東アジア・オーストラリア地域シギ・チドリ類フライウェイ (EAAF)

シベリア（ロシア）では、51種類のシギ・チドリ類（チドリ科9種、ミヤコドリ科1種、シギ科41種）の繁殖が確認（2012 Elena et al.）。

球磨川河口で確認種数:44種  
シギ科32種、チドリ科8種、  
ミヤコドリ科1種、セイタイシギ科2種、ツバメチドリ科1種

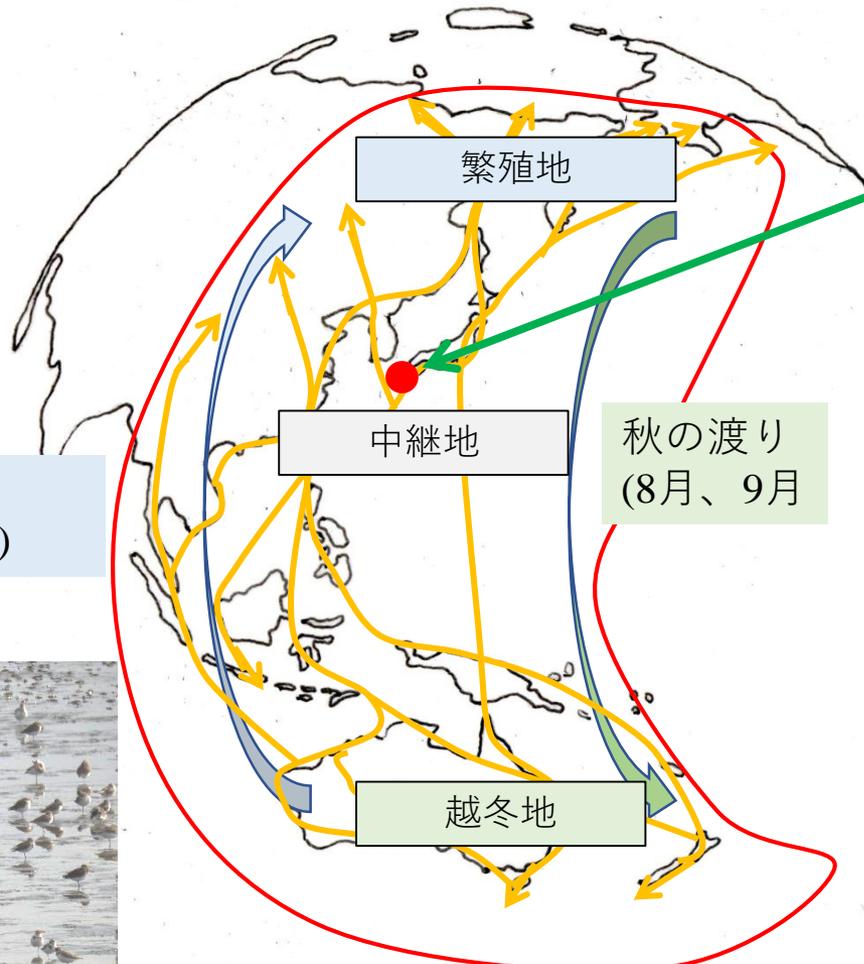
春の渡り  
(4月、5月)

球磨川河口干潟



2018.11.25

ハマシギ  
(21cm)



東アジア・オーストラリア地域フライウェイ (EAAF)

球磨川河口干潟



秋の渡り ソリハシシギ、キアシシギ、アオアシシギ、ハマシギ、材刈ハシギ



秋の渡り  
(8月、9月)

越冬地



チュウシャクシギ  
(42cm)

EAAFは、22ヶ国におよび、5000万羽以上の渡り鳥が利用。  
シギ・チドリ類の渡りルートは、種によって異なる。  
渡りの往復に同じルートを使う種や違うルートを使う種がいる。



クロツラヘラサ

ギ

ダイゼン

ハマシギ

ダイシャクシギ

球磨川河口でよく見られるのシギ・チドリ類 10種

L:体長



# 球磨川河口で時々見られるシギ・チドリ類



ホウロクシギ  
体長61.5cm

環境省：VU, 熊本県：VU



キョウジョシギ  
体長22cm



サルハマシギ  
体長21cm



ミヤコドリ  
体長45cm



オグロシギ  
体長38.5cm

IUCN：NT



ツルシギ  
体長32.5cm

環境省：VU, 熊本県：VU



コチドリ  
体長16cm



タゲリ  
体長31.5cm



オオソリハシギ  
体長41cm

環境省：VU, 熊本県：VU



セイタカシギ  
体長32cm

環境省：VU, 熊本県：—



エリマキシギ  
体長32cm

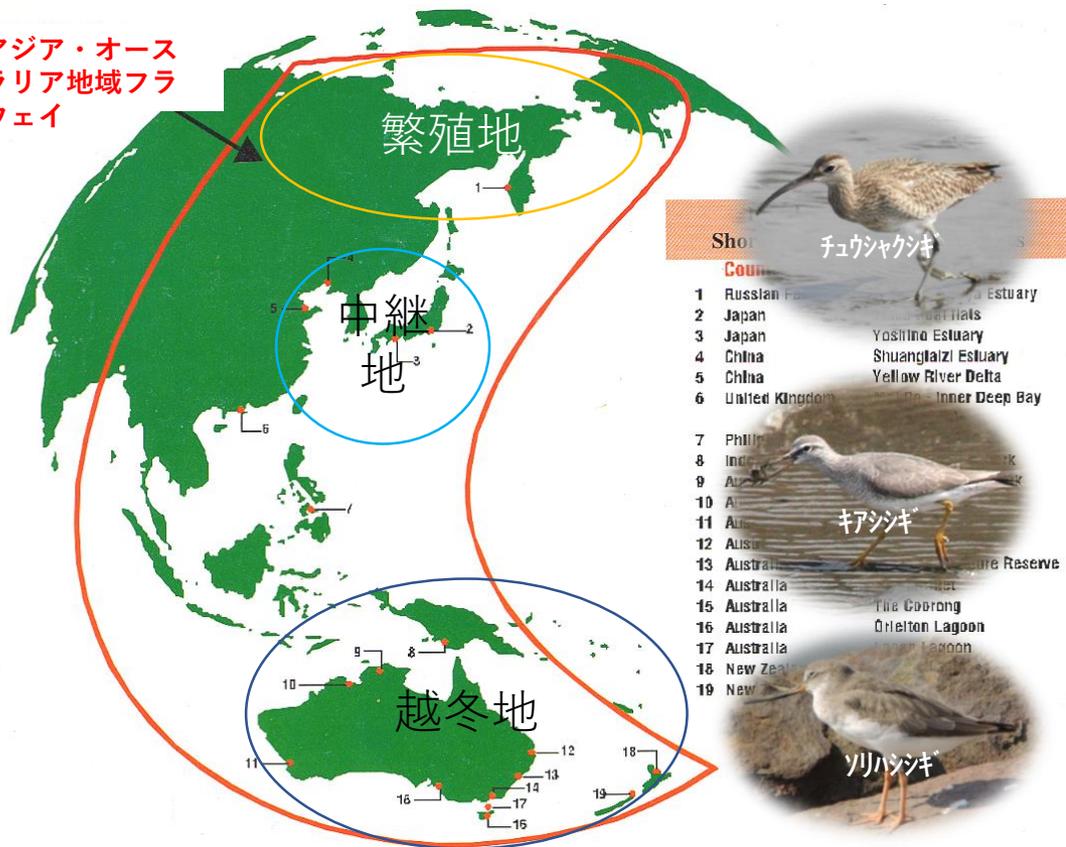


メダイチドリ  
体長19.5cm

球磨川河口は、東アジア・オーストラリア地域  
 フライウェイパートナーシップ (EAAFP) に参加 (2004年)

## 2004年8月1日に登録

東アジア・オース  
 トラリア地域フラ  
 イウェイ



日本の参加湿地  
 (シギ・チドリ類)

- 1 谷津干潟
- 2 吉野川河口
- 3 漫湖
- 4 東京港野鳥公園
- 5 鹿島新篁
- 6 大阪南港野鳥公園
- 7 球磨川河口
- 8 藤前干潟
- 9 風蓮湖・春国岱
- 10 荒尾干潟
- 11 野付崎
- 12 東与賀干潟

144地域 (国内34地域) が参加 (2024年)  
 (ガンガモ類、ツルネットワークを含む)

赤字: ラムサール条約登録湿地

# 球磨川河口シギチドリネットワーク参加セレモニー 2005年11月14日



東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ（渡り性水鳥保全連携協力事業：EAAFP）は、このフライウェイにおける渡り鳥性水鳥とその生息地が、人と生物多様性に恩恵を与えるものとして認識され、保全されることを目指して設立されたパートナーシップです。

渡り性水鳥の重要生息地の国際的なネットワークを構築すること、それらの普及啓発・保全活動を促進することを主な目的としています。渡り性水鳥にとって国際的に重要な湿地は当フライウェイ内に1,000以上あるとされており、日本では34か所が渡り性水鳥重要生息地ネットワークに参加しています。（環境省）

# 球磨川河口シギ・チドリネットワーク参加セレモニー



## 小学生たちによる干潟を守る宣言

※東アジア・オーストラリア地域シギ・チドリ類重要生息地ネットワークは1996年ラムサール条約第6回締約国会議（オーストラリアのブリスベン）で発足、2006年に東アジア・オーストラリア地域フライウェイネットワーク（EAAFP）に引き継がれた。

# 宣

# 言

- 私たちは、球磨川に飛んでくる渡り鳥たちが安心して旅経つことが出来るように、野鳥を保護していきます。

- 私たちは、日ごろから自然環境に関心を持ち、干潟に親しみ、まもっていきます。

- 私たちは、きれいな八代海を取り戻すため、干潟とともに生きる人々の輪を更に大きく広げていきます。



## 市の環境教育の活動

野鳥観察会、干潟観察会 など

## 4. EAAFP参加20年記念事業

### 球磨川河口EAAFP参加20年記念イベント

#### 球磨川河口シギ・チドリ観察会とワークショップ

球磨川河口シギ・チドリ類がんばれ！  
地球を旅するシギ・チドリ類の「春の渡り」を応援しよう



① シギ・チドリ観察会：令和6年4月21日（日）  
10:00～11:30（雨天中止）

集合場所：球磨川河口右岸堤防アコウの木（八代市鼠蔵町）  
※球磨川河口海岸の清掃を30分程度実施の後、シギ・チドリ類を観察応援します。  
※軍手とゴミ袋は準備します。  
※参加費は無料です。

見たい鳥



チュウシャクシギ



オバシギ

ハマシギの群れ



ハマシギの群飛



② ワークショップ：  
令和6年4月21日（日）  
13:00～14:30（雨天実施）

場 所：やつしろハーモニーホール研修室  
（八代市新町5番20号 0965-53-0033）

講 師：中村さやかさん

（鹿島市役所ラムサール条約推進室 / 伊豆トレーナー）

演 題：干潟の素晴らしさを楽しく伝えよう

参加費：無料

主 催：八代野鳥愛好会

後 援：八代市、熊本大学くまもと水循環・減災  
研究教育センター、日本野鳥の会熊本県支部、  
次世代のためにがんばろう会、やつしろぶれす

問い合わせ先：高野茂樹、[nnjiv615@yahoo.co.jp](mailto:nnjiv615@yahoo.co.jp)、090-3328-4970

（公財）再春館「一本の木」財団の助成によって実施されます。



守る、つなげる、共に生きる。

公益財団法人 再春館「一本の木」財団

球磨川河口EAAFP参加20年記念

### 干潟の素晴らしさを 次世代につなぐ EAAFP球磨川河口 ワークショップ

EAAFP(東アジア・オーストラリア地域フライウェイパートナーシップ)  
参加地を招き、基調講演と各地の取組みを通して、干潟や自然  
を守る今後の活動(野鳥観察、生態系保全の啓発、人と野鳥の共  
生)についてみんなで語り合います。

# EAAFP

East Asian - Australasian Flyway Partnership  
東アジア・オーストラリア地域  
フライウェイパートナーシップ



photo:Chang Perry

7月7日(日) 10:00～15:00

会場/ 桜十字ホールやつしろ  
(やつしろハーモニーホール)

大会議室AB

八代市新町5-20 TEL0965-53-0033

[開会] 10:00

[基調講演] 10:15～11:00

「地球を旅する渡り鳥」に於けるEAAFPの  
意義と参加地の役割

◆ 守屋 年史 (EAAFP、シギチドリ類ネットワーク  
国内コーディネーター)

[各地の報告.1] 11:00-12:00 / 各20分(質問を含む)

都会に残された干潟・大阪南港の活動と取組み

◆ 高田 博 (NPO法人南港ウェットランドグループ)

荒尾干潟活用協議会の活動

◆ 祝原 光雄 (荒尾干潟活用協議会)

脚前鹿島干潟・東よか干潟の環境保全、

普及活動と啓発

◆ 中村 さやか (日本クワソウヘラサギネットワーク)

[昼食] 12:00-13:00 (1階にレストラン、弁当販売あります)

[各地報告.2] 13:00-13:40

干潟を守るエコユースやつしろの活動

◆ エコユースやつしろ (次世代のためにがんばろう会)

球磨川河口の素晴らしさを未来に伝える

◆ 高野 茂樹 (八代野鳥愛好会)

[ワークショップ] 13:50-15:00

これからの20年を見通して、干潟など

自然生態系を守る持続的活動をめざすには

◆ パネラーと参加者で意見交換



主催：八代野鳥愛好会

後援：八代市、熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター、

日本野鳥の会熊本県支部、次世代のためにがんばろう会、やつしろぶれす

[問い合わせ] TEL:090-3328-4970 E-mail:nnjiv615@yahoo.co.jp (高野)

◆このイベントは、(公財)再春館「一本の木」財団の  
助成によって実施されます



守る、つなげる、共に生きる。  
公益財団法人 再春館「一本の木」財団

球磨川河口シギ・チドリ観察会とワークショップ (4月21日 球磨川河口とやつしろハーモニーホール)

野鳥観察



野鳥観察



海岸清掃



海岸清掃



ワークショップ



ワークショップ  
講師  
中村さん



ワークショップ



ワークショップ



ワークショップ





八代市環境課長挨拶



守屋さん講演



祝原さん講演



中村さん講演



島田さん講演



高野さん講演



パネルディスカッション



参加者写真

球磨川河口EAAFP(東アジア・オーストラリアフライウェイパートナーシップ)参加20年記念

# ふるさと・やつしろ 「わたしと野鳥」写真展

Wild birds  
photo exhibition



クロツラヘラサギ



オオカモ



ハマシギ



カワセミ



ヤマセキ



アカショウビン

自然の中で出会って撮った  
野鳥写真を展示しませんか!!

【展示日程】  
8月10日(土)~8月11日(日)  
[9:00~20:00] [9:00~16:00]

やつしろハーモニーホール・  
多目的ホール

8月19日(月)~8月23日(金)  
エコイトやつしろ [9:00~16:30]  
八代市湖町 299 TEL.0965-32-4675

申し込み・問い合わせ (詳しくは裏面をご覧ください)  
E-mail:nnjyj615@yahoo.co.jp TEL 090-3328-4970 (高野茂樹)

主催:八代野鳥愛好会  
後援:八代市、熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター、  
日本野鳥の会熊本県支部、次世代のためにがんばろ会、やつしろぶれす

◆この活動は、(公財)再春館「一本の水」財団の  
助成によって実施されます  
再春館「一本の水」財団

八代野鳥愛好会野鳥写真展 展示野鳥種リスト

No.	種番号	稀少性 環境省 熊本県	科 名	種 名	No.	種番号	稀少性 環境省 熊本県	科 名	種 名	No.	種番号	稀少性 環境省 熊本県	科 名	種 名	
1	4		キジ科	キジ	51	121			ダイシャクシギ	101	254		ヒヨドリ科	ヒヨドリ	
2	5			オオヒシクイ	52	122	VU	VU	ホウロクシギ	102	260		ムシクイ科	オオムシクイ	
3	13	VU	NT	ツクシガモ	53	124	VU		アカアシシギ	103	264		メジロ科	メジロ	
4	15	DD		オシドリ	54	126			アオアシシギ	104	267		ヨシキリ科	オオヨシキリ	
5	17			ヨシガモ	55	129	VU	VU	タブシギ	105	269		セッカ科	セッカ	
6	18			ヒドリガモ	56	130			キアシシギ	106	270		レンジャク科	キレンジャク	
7	19			アメリカヒドリ	57	131			ソリハシシギ	107	271			ヒレンジャク	
8	20			マガモ	58	133			キョウジョシギ	108	272		ゴジュウカラ科	ゴジュウカラ	
9	21			カルガモ	59	144	NT	NT	ハマシギ	109	274		ミンソサザイ科	ミンソサザイ	
10	23			オナガガモ	60	151	VU	VU	タマシギ科	タマシギ	110	280		ムクドリ科	ホシムクドリ
11	24			シマアジ	61	154				ユリカモメ	111	281		カワガラス科	カワガラス
12	25	VU	VU	トモエガモ	62	155	VU	NT		ズグロカモメ	112	283			トラツグミ
13	27			ホシハジロ	63	156		LP		オオズグロカモメ	113	287			マミチャジナイ
14	29			キンクロ											アカハラ
15	36			コウライ											ツグミ
16	37			カイツ											ルリビタキ
17	38			カイツブリ科	カンムリカ ハジロカイ										ジョウビタキ
18	40														ノビタキ
19	42			ハト科	キジバ										イソヒヨドリ
20	43				アオバ										エゾビタキ
21	49	CR		コウノトリ科	コウノ										コスメビタキ
22	54			ウ科	カウ										キビタキ
23	60				ゴイサ										オオトリ
24	61	VU			ササコ										スズメ科
25	63				アマサ										ニュウナイスズメ
26	64				アオサ										スズメ
27	66				ダイサ										キセキレイ
28	68				コサギ	78	202								セキレイ科
29	69				クロサギ	79	203		NT						セキレイ科
30	72	DD	AN		ヘラサギ	80	205		EN						セキレイ科
31	73	EN	EN	トキ科	クロツラヘラサギ	81	207			カワセミ科					セキレイ科
32	74	VU	NT		マナヅル	82	208								セキレイ科
33	76	VU			ナベヅル	83	209	EN	EN	フッコウソウ科	フッコウソウ	128	316		
34	77				カナダヅル	84	211								
35	81	NT	NT		ヒクイナ	85	214			キツツ科	コガラ	129	319		
36	83				バン	86	215				アオガラ	130	322		
37	84				オオバン	87	219	VU	VU	ハヤブサ科	ハヤブサ	131	323		
38	96				タグリ	88	221	VU	CR	サンショウクイ科	サンショウクイ	132	324		
39	97				ケリ	89	221				リビビツツ科	133	327		
40	98				ムナクロ	90	225		VU	カササギヒタキ科	サンコウチョウ	134	333		
41	99				ダイゼン	91	227				モズ	135	335		
42	102				コチドリ	92	228		DD	モズ科	シマカモズ	136	337		
43	103	VU	VU		シロチドリ	93	230				オオモズ	137	341		
44	104				メダイチドリ	94	232				カケス	138	348		
45	107				ミヤコドリ	95	234			カラス科	カササギ	139	423		
46	108	VU			セイタカシギ科	セイタカシギ	96	238			ミヤマガラス	140	424		
47	114					タシギ	97	242		ツリスガ科	ツリスガ				
48	117					オグロシギ	98	246		シジュウカラ科	シジュウカラ				
49	118	VU	VU			オオソリハシシギ	99	248			ヒバリ科	ヒバリ			
50	120					チュウシャクシギ	100	250			ツバメ科	ツバメ			

応募者数 21名  
A4サイズ 500枚展示  
140種類  
希少種34種類  
入場者数 203名

稀少性カテゴリー  
CR 絶滅危惧ⅠA  
EN 絶滅危惧ⅠB  
VU 絶滅危惧Ⅱ類  
NT 準絶滅危惧  
DD 情報不足  
LP 絶滅のおそれのある地域個体群  
AN 要注目種

種番号は、熊本県鳥類誌(日本野鳥の会熊本県支部(2016))に拠る。同番号は重複  
稀少性は、環境省はレッドデータブック(2014)、熊本県はレッドリスト(2014)による。

ふるさと・やつしろ「私と野鳥」写真展 (8月10日～8月11日 やつしろハーモニーホール多目的ホール)



ふるさと・やつしろ「私と野鳥」写真展 (8月19日～8月23日 エコエイトやつしろ)



球磨川河口EAAFP(東アジア・オーストラリア地域フライウェイパートナーシップ)参加20年記念



ソリハシギ

## シギ・チドリ観察会

8/25(日) 8:30~9:30

《参加無料・雨天中止》

集合場所: 球磨川河口右岸堤防  
アコウの木 八代市鼠蔵町

※球磨川河口海岸の清掃を20分程度実施の後、シギ・チドリ類を観察応援します。  
※軍手とゴミ袋は準備します。

## ワークショップ

8/25(日) 10:30~12:30

《参加無料・雨天実施》

会場: 八代市「お祭りでんでん館」  
(八代市民族伝統芸能伝承館会議室)  
八代市松江城町1-47 TEL 0965-57-87373

「八代海の生物多様性の豊かさを次世代に残すために今できること」

講師/逸見 泰久さん  
(熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター)

「東アジアオーストラリアフライウェイにおけるハマシギの生息状況の現状と保全」

講師/ 柏木 実さん  
(ラムサール・ネットワーク日本)

地球を旅するシギ・チドリ類の「秋の渡り」を応援しよう!!

# 球磨川河口 シギ・チドリ類 がんばれ!



キアシシギ



【問い合わせ】TEL.090-3328-4970 E-mail:nnjy615@yahoo.co.jp (高野)

主催: 八代野鳥愛好会

後援: 八代市、熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター、ラムサール・ネットワーク日本、日本野鳥の会熊本県支部、次世代のためにがんばろう会、やつしろぶれす

※この印刷は、(公財)再春館「一本の木」財団の協賛によって実施されます



再春館「一本の木」財団

# 野鳥愛好家 干潟保全へ議論

八代市

(2024.7.7)  
(2024.7.11)

八代野鳥愛好会は7日、八代市新町の桜十字ホールやつしろで、渡り鳥の経田地となる干潟の持続可能な保全の在り方を議論した。荒尾市や佐賀県、大阪府などからも含めて約40人が集まった。

球磨川河口が2004年、東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ(EAAFP)の参加地に登録されてから20年を記念した。

## 現状や課題報告

(76)は、球磨川河口の干潟を利用する希少種が、絶滅危惧種のクロツラヘラサギなど46種に上ると説明。24年春は例年、渡り鳥の6〜8割を占めるハマシギが3割に減り、それに伴い全体数も減ったと報告した。

若者でつくる「エコユースやつしろ」の島田和花さん「八代高3年」は不法投棄や漂着ごみを保全の課題に挙げ、「市民を巻き込むイベントを通して関心を高めたい」と話した。

(河内正一郎)



野鳥愛好家らが干潟の保全について話し合った7日、八代市

球磨川河口シギ・チドリ観察会とワークショップ (8月25日 球磨川河口と八代市でんでん館)

